

# IT教育NPOが支援



来年度から全小中学校で民間非営利団体(NPO)が始まるパソコンを授業に活用する。パソコンに詳しいメンバ―を学校に派遣し、操作を支援する。住民が各NPOを支援する。

## 全小中校 各地で申請続々

が苦手を先生をサポート。情報技術(IT)教育を「詰め込み型の授業を直す契機にして」と各団体は意欲的だ。NPO申請を準備中だ。要請のあった学校に、ボランティアや八人のボランティアが無料で出向く。資金はネットで募っている賛助会員や企業からの寄付で賄う。

### ボランティアを派遣 ネットで交流広げる

NPO申請を準備中だ。要請のあった学校に、ボランティアや八人のボランティアが無料で出向く。資金はネットで募っている賛助会員や企業からの寄付で賄う。

#### パソコンの授業を支援するNPOや団体

- ◆コンピュータ教育を支援する会  
<http://village.infoweb.ne.jp/~mytoy/>
- ◆学習環境デザイン工房  
<http://www.heu-te.net/>
- ◆スクールズオンラインジャパン  
<http://www.mediafusion.co.jp/school/index.html>

子どもに自分らしさが生まれる。それを助けるのは教師だけでは無理で、外部の人間の協力が不可欠」と話す。

学校をインターネットにつなげよう、という世界的な運動を日本で展開する「スクールズオンラインジャパン」(兵庫県尼崎市)も、来年一月にNPOの承認を受ける予定だ。

公立校のほか、予算が不足しがちな朝鮮人学校やフリースクールのネット環境整備を助けており、これまでに支援した学校は七十九校に上る。「世界中の子どもがインターネットでつながり、お互いを理解したら、戦争のない世界ができる」と米国で始まった活動は、世界十八カ国に広がっている。

2001年11月5日